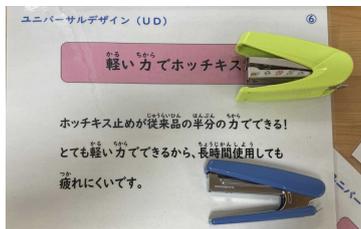




デザインでこんなに使いやすくなるって知ってましたか。

ユニバーサルデザイン

図書館で「ユニバーサルデザイングッズ&パネル展」を開催しています。優れた機能の製品を作っても、使いにくければ使ってもらえません。人と物をつなぐのはデザインです。使いやすいデザインの製品を開発することは優れた機能を搭載すること以上に重要なことです。



軽い力で使えるホッチキスは今では普通の製品ですが、初期のホッチキスは力も必要で、たくさん綴っていると指が痛くなったものです。左の写真のように実際に様々な実物が展示されています。自分で触ってその違いを感じてみましょう。生徒目標の「五感の活用」です。

デザインは形だけではありません。色も重要です。鳥取県のホームページに右の写真が紹介されています。

(<https://www.pref.tottori.lg.jp/243945.htm>)

左右の写真の違いがわかりますか。色覚(色の感じ方)は、人それぞれ違いま



(左) 一般色覚の人の見え方



(右) 色弱の人の見え方 (P型強度)

す。そのため、人によっては、視力は良くても色による情報を正しく受け取れない場合があります。色覚に差があっても、誰にも正しい情報が伝わるような色の使い方をすることが必要です。



工業製品にも信号機や電気配線など色で意味を表しているものがあります。建築分野では色の使い方によって人の気持ちに影響を与えることはよく知られていることです。

色や構造について興味深い本が図書館にはたくさんあります。このイベント期間中は図書館の入口に関連書籍が並べられています。ユニバーサルデザインの視点は相手を意識したものづくりです。私たちには欠かすことのできないポイントですね。このイベントはあと1週間。図書館へ急いで行こう!

校長 松川 明義

【行事予定】

～ 28日(金) : 期末考査

29日(土) : ものづくりコンテスト測量部門鳥取県大会

1日(月) : 求人票受付開始

